



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.1411 2024年7月16日

ARIBの動き

「周波数資源開発シンポジウム2024」を開催

一般社団法人電波産業会は、総務省後援、情報通信月間推進協議会協賛のもと、国立研究開発法人情報通信研究機構と共催で、7月5日（金）に明治記念館 蓬莱の間（東京都港区元赤坂）において「周波数資源をどう使うのか～私たちの携帯や車が空や宇宙とつながる未来へ～」をテーマに「周波数資源開発シンポジウム2024」を開催しました。

移動通信ネットワークについて、地上のみならず、海や空、宇宙までをつなぐ非地上系ネットワーク（NTN：Non-Terrestrial Network）の実現が、離島・海上・山間部等のカバーや自然災害などの非常時の代替通信手段として期待されています。

しかしながら、携帯電話等の爆発的な増加により、既に多くのシステムに周波数が割り当てられ、周波数資源は限界を迎えつつあるため、NTNの実現に向け、どのように周波数を確保して行けば良いかという課題があります。

本シンポジウムでは、NTNに関する電波政策や技術開発、周波数獲得動向、アプリケーションやビジネス展開、海外動向等について、各分野の専門家にご講演頂きました。



周波数資源開発シンポジウム 2024 の様子

講演に先立ち、情報通信研究機構理事の安井元昭氏による開会挨拶に続き、総務省総合通信基盤局電波部長の荻原直彦氏から来賓挨拶をいただきました。講演では、総務省電波部電波政

策課長の中村裕治氏から「NTNをはじめとする最近の電波政策の動向について」の演題で基調講演をいただいた後、湘南工科大学工学部電気電子工学科教授の加保貴奈氏から「NTNとBeyond 5Gの高速化に向けた無線物理層の研究」、KDDI株式会社先端技術統括本部顧問の河合宣行氏から「NTNの実現に向けた周波数確保の取組み～世界無線通信会議（WRC-23）の結果」、株式会社Space Compass取締役CTOの中里真一氏から「Space Compassの描くマルチオービット戦略とサービス展開について」、シャープ株式会社新規事業開発統轄部長 兼 研究開発本部通信・映像標準技術研究所長の今村公彦氏から「衛星通信用地上局アンテナ開発および3GPP標準化動向」、国立研究開発法人情報通信研究機構ネットワーク研究所ワイヤレスネットワーク研究センター宇宙通信システム研究室長の辻宏之氏から「地上から宇宙まで、新たな領域を目指す光・電波融合技術」の各演題で、大変有意義なご講演をいただきました。

今回のシンポジウムでは、各演題における質疑応答、休憩時間における意見交換も活発に行われ、参加者はオンライン配信も合わせて総勢400名と、盛況のうちに終了しました。



情報通信研究機構 安井氏



総務省 荻原氏



総務省 中村氏



湘南工科大学 加保氏



KDDI 株式会社 河合氏



株式会社 Space Compass
中里氏



シャープ株式会社 今村氏



情報通信研究機構 辻氏

ITU-R WP 5D 第 45 回会合の概要報告

1 会合の概要

WP 5D (Working Party 5D : 5D 作業部会) は、ITU-R の SG 5 (Study Group 5 : 第 5 研究委員会) の下に設置され、IMT (International Mobile Telecommunications : 移動通信システム) の国際標準に関する検討を行う専門家会合であり、通常年 3 回程度開催されています。今会合では、NTT ドコモ電波企画室無線標準化推進担当専任部長の新博行氏が WP 5D 代理議長を務められました。

日 程 : 2024 年 6 月 25 日 (火) ~ 7 月 2 日 (火)

場 所 : スイス・ジュネーブ ITU 本部 (Web 会議併用)

参加者 : 65 か国および各団体/機関から 535 名

日本代表団として総務省新世代移動通信システム推進室係長の重成知弥氏を団長に 18 名 (当会から加藤担当部長、佐藤 (拓) 主任研究員の 2 名が参加)

2 主要結果

(1) General Aspects 関連

- ① IMT 地上局と航空機間の通信に関する新報告案の具体的な航空機アプリケーションについて議論が行われ、次回会合でも継続することとなりました。2025 年 6 月会合にて完成予定としています。
- ② 回章「IMT-2030 無線インタフェース技術の提案の招聘」について、入力文書をもとに作業文書を更新しました。発行時期に関しては、今会合後に発行するという意見と、無線インタフェース技術候補提案の開始まで 2 年以上あるため今会合後の発行は早すぎるという意見が対立し、次回会合で引き続き議論することとなりました。
- ③ IMT-2030 背景文書について、入力文書が反映され、承認されました。

(2) Spectrum Aspects & WRC Preparations 関連

- ① IMT 周波数アレンジメント勧告 ITU-R M.1036 の改訂について、我が国等の入力文書が反映され、改訂勧告案として SG5 に上程することに合意しました。
- ② WRC-27 議題 (1.12、1.13、1.14、1.15) との共用検討のための HIBS の技術及び運用特性を伝えるリエゾン文書について、我が国の入力文書が反映され、承認されました。
- ③ WRC-27 議題 1.7 (IMT 周波数追加特定のための共用検討) に向けた、4 400-4 800 MHz、7 125-8 400 MHz、14.8-15.35 GHz における IMT の技術・運用特性について、我が国等の入力文書が作業文書に反映された。2025 年 2 月会合にて完成予定としています。
- ④ WRC-27 議題 1.13 (地上系 IMT 端末と衛星との直接通信の検討) において、責任グループである WP 4C から TDD の適用について WP 5D の技術的見解がもとめられており、返信のリエゾン文書案について、我が国等からの入力文書を反映し、承認されました。本リエゾン文書では、TDD の適用について、技術的に不可能ではないが課題が多く、また非常に複雑であるとされています。

(3) Technology Aspects 関連

- ① IMT-2030 の技術性能要求条件に関する新報告について、我が国を含め 21 件の入力文書があり、作業文書を更新しました。引き続き次回会合で議論が継続される予定です。2026 年 2 月会合にて完成予定としています。

- ② IMT-2020 無線インタフェース技術の不要輻射特性新勧告について、我が国を含め 3 件の入力文書があり、2 つの作業文書（基地局および移動局の不要輻射特性）を修正、これら新勧告草案に格上げしました。次回会合で新勧告案を完成する予定としています。

3 次回会合スケジュール

2024 年 10 月 3 日（木）～10 月 11 日（金）にジュネーブ（Web 会議併用）にて開催予定です。

第319回業務委員会を開催

第 318 回業務委員会を開催しました。

1. 日 時： 2024 年 7 月 10 日（水）16 時～17 時 05 分
2. 場所・形態： 当会第 2、3 会議室（Web 会議併用）
3. 議 題：
 - (1) 日中韓情報通信標準化会議IMT WG第70回会合の概要報告について
 - (2) APT WRC-27準備会合（APG-27） 第1回会合の概要報告について
 - (3) WTP 2024の5G/ローカル5Gミリ波普及イベントの概要報告について
 - (4) ミリ波普及推進ワークショップ 日本の産業技術最前線 Vol.7 開催報告について
 - (5) ARIBが事務局を務める任意団体の動向について
 - (6) 各社からのトピックス
 - (7) その他

ARIB 内会合（7 月 15 日～7 月 19 日） 予定

- 7 月 18 日（木）：デジタル放送システム開発部会 高度化放送導入方式検討 TG
Web 会議併用
- 7 月 19 日（金）：デジタル放送システム開発部会 音声符号化方式作業班 Web 会議

国際会合（7 月 15 日～7 月 19 日） 予定

予定している会合はありません。

総務省などからのお知らせ

「電気通信事業分野における市場検証(令和 5 年度)年次レポート(案)」及び
「電気通信事業分野における市場検証に関する年次計画(令和 6 年度)(案)」に
対する意見募集

【令和 6 年 7 月 8 日発表】

総務省は、「電気通信事業分野における市場検証（令和 5 年度）年次レポート（案）」及び「電気通信事業分野における市場検証に関する年次計画（令和 6 年度）（案）」を作成しました。

これらの案に対して、令和 6 年 7 月 8 日（月）から同年 8 月 7 日（水）までの間、意見を募集しています。

詳細については [【令和 6 年 7 月 8 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of **R**adio **I**ndustries and **B**usinesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<https://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp